

(4) 性経験に関連する要因の多変量解析 (表 49, 表 50)

表 47,48 の項目を用いて、多重ロジスティック回帰分析を行なった結果を表 49、表 50 に示した。学年も調整変数として投入したが、表からは省いた。男性では、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、STD 感染リスク認知が強い関連 (調整オッズ比 ≥ 2) を示し、そのうち喫煙経験は特に強い関連 (調整オッズ比=7.3) を示した。その他、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、出会い系サイトの利用経験、小学生で性情報曝露のあることも有意に関連したが、家族との日常会話が少ないこと・ないことは、有意にならなかった。女子では、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、携帯電話の所持、喫煙経験、飲酒経験、STD 感染リスク認知が強い関連 (調整オッズ比 ≥ 2) を示し、そのうち、喫煙経験は極めて強い関連 (調整オッズ比=15.7) を示した。家族との日常会話が少ないこと・ないこと、出会い系サイトの利用経験、小学生で性情報曝露のあることも有意な関連を示した。全体に、オッズ比は 2 変量解析の場合よりも低下したが、特に、喫煙、飲酒の項目の低下が大きかった。

表 49. 高校生の性関係と関連する要因 (多重ロジスティック回帰分析) (男子)

変数		adjusted OR	95%CI	P 値
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	1.00		
	たまにする	1.04	0.92-1.18	0.505
	ほとんど/まったくなし	1.23	0.99-1.52	0.060
泣きたいほどつらい気持ち	一度もなし	1.00		
	たまに/時々ある	1.21	1.05-1.39	0.007
	よくある	1.75	1.45-2.10	0.000
携帯電話所持	なし	1.00		
	あり	2.67	1.76-4.06	0.000
喫煙経験	なし	1.00		
	以前有り、現在なし	2.36	2.09-2.68	0.000
	たまに吸う	3.27	2.70-3.96	0.000
	よく吸う (毎日)	7.26	6.10-8.64	0.000
飲酒経験	なし	1.00		
	以前あり、現在なし	1.48	1.22-1.79	0.000
	たまに飲む	2.56	2.13-3.08	0.000
	よく飲む (毎週)	4.40	3.37-5.75	0.000
出会い系サイト利用	経験なし	1.00		
	あり	1.89	1.57-2.24	0.000
小学生での性情報曝露	なし	1.00		
	あり	1.96	1.76-2.18	0.000
自分の STD 感染リスク認知	リスク認知あり	1.00		
	まったくなし	2.10	1.71-2.57	0.000

* 学年で補正

表 50. 高校生の性関係と関連する要因 (多重ロジスティック回帰分析) (女子)

変数		adjusted OR	95%CI	P値
家族との日常会話頻度	よく/わりとする	1.00		
	たまにする	1.45	1.25-1.68	0.000
	ほとんど/まったくなし	1.28	0.97-1.70	0.079
泣きたいほどつらい気持ち	一度もなし	1.00		
	たまに/時々ある	2.23	1.66-2.99	0.000
	よくある	3.09	2.28-4.18	0.000
携帯電話所持	なし	1.00		
	あり	4.09	1.99-8.42	0.000
喫煙経験	なし	1.00		
	以前有り、現在なし	3.13	2.76-3.56	0.000
	たまに吸う	4.40	3.51-5.50	0.000
	よく吸う (毎日)	15.68	10.89-22.58	0.000
飲酒経験	なし	1.00		
	以前あり、現在なし	2.13	1.80-2.51	0.000
	たまに飲む	3.68	3.14-4.32	0.000
	よく飲む (毎週)	3.54	2.56-4.89	0.000
出会い系サイト利用	経験なし	1.00		
	あり	1.82	1.56-2.13	0.000
小学生での性情報曝露	なし	1.00		
	あり	1.22	1.10-1.36	0.000
自分の STD 感染リスク認知	リスク認知あり	1.00		
	まったくなし	2.29	1.76-2.98	0.000

*学年で補正

(5) コンドーム不使用に関連する要因の2変量解析 (表 51、表 52)

表 51 に高校生男子の性経験者のコンドーム不使用 (過去 3 ヶ月に一度も使用せず) に関連する要因を示した。強い関連を示した要因 (粗オッズ比 ≥ 2) は、友人のサポートが少ないこと、薬物使用経験、小学生でインターネットのアダルトサイトを見た経験、初交が小学校であること、累積パートナー数 (7 人以上) で、その中で、初交が小学校であることは極めて強い関連を示した (粗オッズ比=33)。その他、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、小学校でエッチ漫画を見たことも有意の関連を示したが、学年は有意の関連を示さなかった。表 52 に高校生女子の性経験者のコンドーム使用に関連する要因を示した。強い関連を示した要因 (粗オッズ比 ≥ 2) は、薬物使用経験、小学生でインターネットのアダルトサイトを見た経験、初交が小学校であることで、その中で、初交が小学校であることは極めて強い関連を示した (粗オッズ比=9.5)。学年、累積パートナー数 (7 人以上) も有意の関連を示したが、友人のサポートが少ないこと、泣きたいほどつらい気持ちの経験があること、小学校でエッチ漫画を見たことは有意の関連は示さなかった。

表 51. 高校生のリスク行動(コンドーム不使用) と関連する因子 (男子)

		人数	不使用者数	%	粗 OR	95%CI	P 値
全体		2243	197	8.8			
学年	1 年生	574	56	9.8	1.00		
	2 年生	1086	84	7.7	0.78	0.54-1.11	0.160
	3 年生	583	57	9.8	1.00	0.68-1.48	0.990
友人のサポート	十分	1672	130	7.8	1.00		
	中程度	463	52	11.2	1.50	1.07-2.11	0.019
	不足	67	10	14.9	2.08	1.04-4.17	0.039
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	360	29	8.1	1.00		
	たまに/ときどきある	1510	120	7.9	0.99	0.65-1.50	0.946
	よくある	365	46	12.6	1.65	1.01-2.69	0.046
薬物使用経験 (スピード/シガー)	なし	2164	176	8.1	1.00		
	あり	79	21	26.6	4.09	2.43-6.90	0.000
小学生でエッチマンガ	見なかった	1079	81	7.5	1.00		
	見た	1164	116	10.0	1.36	1.01-1.84	0.044
小学生でアダルトサイト	見なかった	2074	163	7.9	1.00		
	見た	169	34	20.1	2.95	1.96-4.44	0.000
初交時期	高校生	1301	87	6.7	1.00		
	中学生	888	84	9.5	1.46	1.07-1.99	0.018
	小学生	27	19	70.4	33.14	14.11-77.87	0.000
累積パートナー数	1 人	1074	93	8.7	1.00		
	2-6 人	964	62	6.4	0.73	0.52-1.01	0.059
	7 人以上	155	32	20.6	2.74	1.76-4.28	0.000

表 52. 高校生のリスク行動(コンドーム不使用) と関連する因子 (女子)

		人数	不使用者数	%	粗 OR	95%CI	P値
全体		2663	242	9.1			
学年	1年生	662	48	7.3	1.00		
	2年生	1393	127	9.1	1.28	0.91-1.81	0.158
	3年生	608	67	11.0	1.58	1.07-2.34	0.020
友人のサポート	十分	2182	195	8.9	1.00		
	中程度	403	40	9.9	1.12	0.79-1.61	0.526
	不足	46	7	15.2	1.83	0.81-4.14	0.148
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	59	4	6.8	1.00		
	たまに/ときどきある	1738	144	8.3	1.24	0.44-3.48	0.680
	よくある	860	94	10.9	1.69	0.60-4.76	0.323
薬物使用経験 (スピード/ソナー)	なし	2581	227	8.8	1.00		
	あり	82	15	18.3	2.32	1.31-4.13	0.009
小学生でエッチマンガ	見なかった	1743	146	8.4	1.00		
	見た	920	96	10.4	1.27	0.97-1.67	0.089
小学生でアダルトサイト	見なかった	2621	232	8.9	1.00		
	見た	42	10	23.8	3.22	1.56-6.63	0.003
初交時期	高校生	1648	146	8.9	1.00		
	中学生	949	82	8.6	0.97	0.73-1.29	0.850
	小学生	25	12	48.0	9.50	4.26-21.19	0.000
累積パートナー数	1人	1189	107	9.0	1.00		
	2-6人	1193	102	8.5	0.95	0.71-1.26	0.698
	7人以上	204	29	14.2	1.68	1.08-2.60	0.022

(6) コンドーム不使用に関連する要因の多変量解析 (表 53, 表 54)

表 51、表 52 の項目を用いて、多重ロジスティック回帰分析を行なった結果を表 53、表 54 に示した。男子では、薬物使用が強い関連 (調整オッズ比 ≥ 2) を、初交が小学生であることが極めて高い関連 (調整オッズ比=24.5) を示した。その他、友人との繋がり (サポート)、小学生で性情報曝露があること (アダルトサイト) も有意の関連を示した。学年、泣きたいほどつらい気持ちの経験、累積パートナー数は、有意の関連を示さなかった。女子では、初交が小学生であることが強い関連 (調整オッズ比=9.4) を示した以外は、学年、薬物使用が有意の関連を示し、友人との繋がり (サポート)、泣きたいほどつらい気持ち、小学生で性情報曝露があることは有意の関連を示さなかった。

表 53. 高校生のリスク行動 (コンドーム不使用) に関連する要因 (多重ロジスティック回帰分析) (男子)

変数		adjusted OR	95%CI	P値
学年	1年生	1.00		
	2年生	1.03	0.69-1.55	0.871
	3年生	1.46	0.93-2.29	0.100
友人との繋がり	十分	1.00		
	中くらい	1.51	1.05-2.18	0.027
	希薄	1.56	0.67-3.66	0.307
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	1.00		
	たまに/時々ある	1.18	0.73-1.89	0.501
	よくある	1.51	0.87-2.63	0.142
薬物使用 (シガー/スト)	経験なし	1.00		
	経験有り	2.60	1.36-4.98	0.004
小学生の性情報曝露	なし	1.00		
	エッチマンガ	1.14	0.81-1.60	0.455
	アダルトサイト	1.81	1.08-3.05	0.026
初交時期	高校生	1.00		
	中学生	1.49	1.03-2.15	0.033
	小学生	24.48	8.57-69.97	0.000
累積相手数	1人	1.00		
	7人以上	0.81	0.61-1.09	0.160

表 54. 高校生のリスク行動 (コンドーム不使用) に関連する要因 (多重ロジスティック回帰分析) (女子)

変数		adjusted OR	95%CI	P値
学年	1年生	1.00		
	2年生	1.41	0.98-2.03	0.064
	3年生	1.67	1.10-2.54	0.017
友人との繋がり	十分	1.00		
	中くらい	0.98	0.67-1.42	0.894
	希薄	1.24	0.48-3.26	0.657
泣きたいほどつらい気持ち	一度もない	1.00		
	たまに/時々ある	1.13	0.40-3.21	0.815
	よくある	1.46	0.51-4.19	0.479
薬物使用 (シナ-/スピード*)	経験なし	1.00		
	経験有り	1.94	1.01-3.73	0.047
小学生の性情報曝露	なし	1.00		
	エッチマンガ*	1.10	0.82-1.47	0.514
	アダルトサイト	1.96	0.79-4.82	0.145
初交時期	高校生	1.00		
	中学生	1.03	0.75-1.42	0.840
	小学生	9.39	3.77-23.37	0.000
累積相手数	1人	1.00		
	7人以上	0.97	0.76-1.23	0.779

G 県高校生の性意識/性行動調査結果のまとめ (2004 年)

G 県高等学校生徒指導研究会との共同研究

1. 高校生の日常生活

家族との日常会話：「家族とよく話をする」生徒は、3～5 割で女子の方が多く、会話の相手は①母親、②兄弟姉妹、③父親の順であった。

携帯電話所持率：全学年男女とも 95%を超える。

喫煙、飲酒、薬物使用率：毎日喫煙者の割合は、高 2-3 男子で 1 割前後に達していた。また、毎週飲酒者の割合は、すべて 1 割以下であったが、喫煙飲酒ともに学年とともに上昇していた。薬物（大麻、スピード、シンナー）の使用経験率はシンナーは高 2 男子、高 3 男女で 1～2%で、高 3 男子で大麻使用が 1%であった。男女では、喫煙、飲酒、薬物ともに男子が高率（但し、高 3 シンナー使用は女子>男子）。

出会い系サイト、援助交際：「出会い系サイト」利用者は、高 2 女子、高 3 男女で 1 割を超える。「援助交際」は女子で 1～2%。男女では、「出会い系サイト・援助交際」とともに女子が高率。

精神的不安定状態：「よくある」生徒の割合。全般的に女子の方が不安定な状態。

- ①「泣きたくなくなるほどつらい気持ちになる」：男子 1 割、女子 2 割
- ②「我慢できないほど腹が立つ」：男女とも 2 割
- ③「悲しい時でも笑顔を見せる」：男子 2 割、女子 3 割

2. 高校生の知識/意識

性情報への曝露：

①性描写のある漫画：小学生で男子 3～4 割、女子 3 割。中学生では男子 7 割、女子 6 割。

②アダルトサイト：中 1 男子が最高で 40%以上の利用率。新たな性情報源として要注意。

STD/HIV 関連知識：エイズの基礎知識、STD/HIV/中絶の全国の疫学情報は 8 割が正解。しかし、一般の性感染症や地元の中絶率の動向など身近な情報が不足。

リスク認知：将来、一般の性感染症に自分が感染する可能性があると思っている生徒は 4～5 割以下、HIV では 3 割前後、感染へのリスクが自分のこととして捉えられていない。

性関係の容認度：

①一般論としての高校生の性関係：男女とも 75%が容認。

②自分の交際として高校生の性関係：5～7 割が容認。（上記一般論よりやや低率）

③自分の交際：「一緒に話をする」～「キスをする」までが同程度に捉えられ 8 割が容認。

性関係までの期間：交際開始から性関係までの理想的な期間。ピークは「3 ヶ月」。高 3 男子では「1 ヶ月」。「結婚まで待つ」は 1 割未満。

初交後の気持ち：「経験してよかったかどうかどちらとも言えない」「後悔した」が男子 4 割、女子では 5 割に達する。

3. 高校生の性行動

性経験率：高 1 で 1～2 割、高 2 で 2～3 割、高 3 で 3～4 割。全学年とも女子が高率。

交際相手：男子の 7～8 割は高校生が相手。一方、高 3 女子では 4 割以上が年上（社会人、大学生等）と交際。大人社会の性的ネットワークとの bridge population。

相手総数：これまでの相手の累積数が 1 人は、高 1 男子以外は半数以下。高 3 男女では 4 人以上が 2 割を超える。

コンドーム使用率：性経験者のうち、過去 3 ヶ月間の「毎回使用者」は 4～5 割弱。「一度も使用なし」が各学年約 1 割存在。

高校生の性意識、性経験、コンドーム使用に関連する要因(まとめ)

1. 高校生の性行為容認意識と関連する要因(多重ロジスティック回帰分析)

男子①携帯電話の所持 (オッズ比「OR」>2)

- ②喫煙 (OR>2)
- ③飲酒 (OR>2)
- ④小学生での性情報曝露 (OR>2)
- ⑤家族との日常会話が少ないこと、ないこと
- ⑥STD リスク認知が全くないこと
- ⑦出会い系サイトの利用

女子①携帯電話所持 (OR>2)

- ②喫煙 (OR=12)
- ③飲酒 (OR>2)
- ④出会い系サイトの利用 (OR>2)
- ⑤家族との日常会話が少ないこと、ないこと
- ⑥小学生での性情報曝露
- ⑦泣きたいほどつらい気持ちの経験

2. 高校生の性経験と関連する要因(多変量解析)

男子①携帯電話の所持 (OR>2)

- ②喫煙 (OR=7.3)
- ③飲酒 (OR>2)
- ④STD 感染のリスク認知が全くないこと (OR>2)
- ⑤出会い系サイトの利用
- ⑥泣きたいほどつらい気持ちの経験
- ⑦小学生での性情報曝露

女子①泣きたいほどつらい気持ちの経験 (OR>2)

- ②携帯電話所持 (OR>2)
- ③喫煙 (OR=15.7)
- ④飲酒 (OR>2)
- ⑤STD 感染リスク認知が全くないこと (OR>2)
- ⑥出会い系サイト利用
- ⑦家族との日常会話が少ないこと、ないこと
- ⑧小学生での性情報曝露

3. コンドーム不使用に関連する要因(多変量解析)

男子①友人との繋がり (サポート) (OR=6.0)

- ②初交が小学生であること (OR=24.5)
- ③薬物使用 (OR>2)
- ④小学生での性情報 (アダルトサイト) 曝露

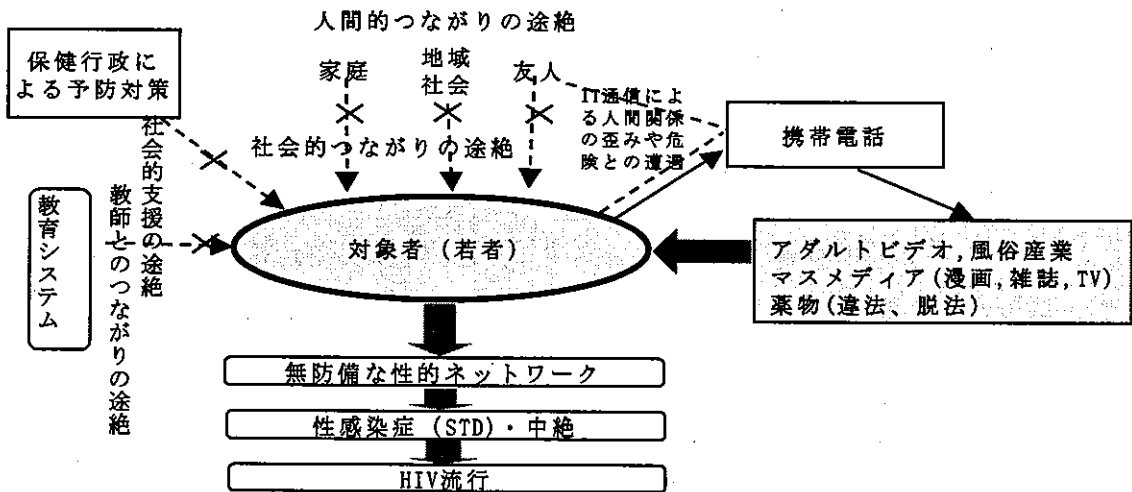
女子①初交が小学生であること (OR=9.4)

- ②学年
- ③薬物使用

[若者に対する HIV 予防介入に関する研究]の全体考察

昨年度までに、高校生や中学生の性行動実態について、その活発で危険な現状を明らかにしてきたが、これまでは1県レベルでの展開にとどまってきた。しかし、本年度は、性行動調査も予防介入も、初めて全国レベルの研究に展開するという成果をあげることができた。**①性行動については**、本年度は全国高等学校 PTA 連合会との共同研究により、全国1万人調査を行い、同時に G 県での全県レベルの調査も可能となったが、両者の調査結果が酷似していること、また、本グループでこれまで他の県で実施してきたデータとも共通性が高いことが明らかになった。したがって、本年度得られた高校生の全国データは、相当に現在の高校生の知識・意識・性行動の現状を反映するものと考えられる。すでに、全国高等学校 PTA 連合会との共同調査のデータは多くのマスコミで扱われるなど全国的に非常に高い反響を呼んでおり、今後の若者の予防対策の進展にも寄与するところが大きいと考えられる。**②予防介入については**、これまで開発した予防モデル (WYSH モデル) の普及が厚生労働省の青少年エイズ対策事業として事業化され、全国から募集した中学校や高校の担当者を研修することによる予防介入の効果評価を行った。その結果、知識、意識、行動に大きな変容効果をもたらすことが認められたが、これにより、以下の重要な事実が確認された；①WYSH モデルは研修で伝達可能であり、かつ基本的内容さえ押さえれば、学校の実情に合わせた多少の修正をしても効果をあげることができる、②コンドーム実演や配布を行なわなくても十分な行動変容効果をあげることができ、従って全国的に広げやすいモデルである。

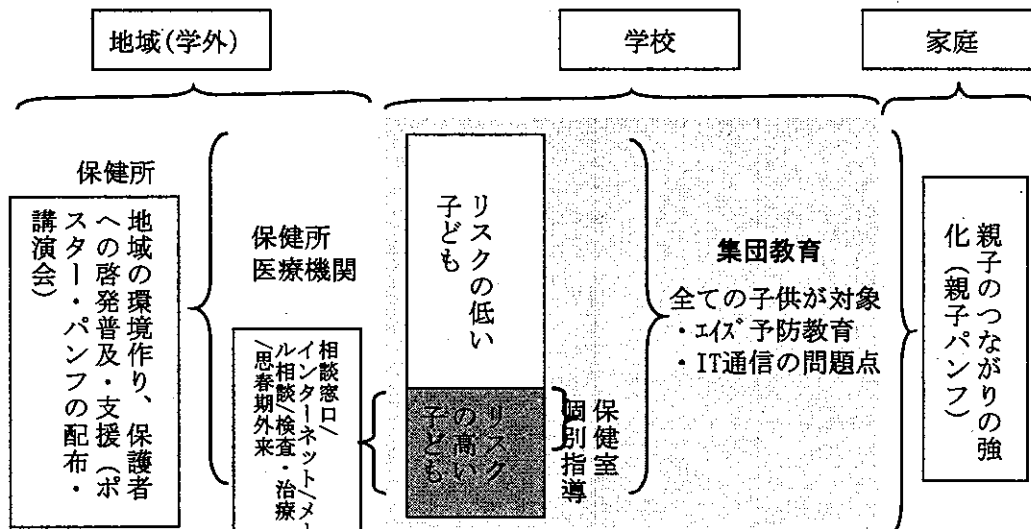
さらに本年度の性行動研究で、性意識や性行動に関連する社会的要因 (家族との会話、ポルノ情報との接触、携帯電話、心理的不安定性など) が多変量解析によって明らかになったが、この情報とこれまでの本研究グループでの社会関係分析や質的調査の結果から、若者の性行動の社会的背景として、**Lack of connectedness (LOC、人間的つながりの欠落)** の役割が重要であることが示唆された。この LOC モデルは、現代社会の諸問題を理解するキー概念として提示されているもので、つながりの欠落は、情報や規範の伝達を阻害して、若者の行動や心理に影響を与える。わが国社会もまさに LOC 化が進み、家族、地域住民、友人、学校教師と若者のつながりが希薄となって、若者性の健康を維持するのに必要な情報や規範は伝わりにくくなった。教育システムや保健医療システムからも情報や規範は提示されない。その状態の若者がマスメディアやインターネットから過剰な性情報に曝露されるために、若者は活発で無防備な性行動へと駆り立てられていくものと考えられる。



性行動とLack of Connectednessに関する仮説

そして、こうした考え方に立てば、若者の予防対策は、単に個人レベルでのコンドームや交渉スキルの伝達といった技術教育のみに矮小化されるべきではなく、社会における人間的つながりを戦略的に回復することに置かれなければならない。こうした認識に立ち、本年度から、予防対策の「社会分業モデル」を提唱するに至った。これは、大人たちが分業して社会の中に若者を支えるサポートネットワークを構築しようという提案であり、学校、保健所、保護者、医療関係者が、それぞれ自らの役割を担い、その上で連携を結ぼうというモデルである。具体的には、学校の教師は、自らエイズ予防授業を行うが、生徒が強い性的なピアプレッシャーに曝されていること、性経験のある子とない子が混在していることを考慮し、ゆっくりと豊かな人間関係を築くことの重要性と身近に妊娠や性感染症リスクのあることを伝え、行き過ぎのない内容に留める。保健室では、訪れる生徒を受け止め、授業では伝えにくい情報を伝える。学外では、保健所が相談事業を、医療関係者が若者が受けやすい医療体制や相談サービスを充実して、学校ではカバーしきれない情報や生徒を受け止める。保健所は地域活動を強化して、ポスターやパンフ（若者向けと保護者向け）で地域情報を普及したり講演会活動を行い、保護者を含む地域住民の問題意識を高める。保護者やPTAは、保健所や専門家と連携して問題意識を高めるとともに、子供との会話や心のつながりを保つように努める、というものである。なお、しばしば、「専門家」やピアエデュケーターによる出前授業が行なわれることがあるが、その学校の生徒の事情を理解しない場合、行き過ぎに陥りやすく、また継続性の問題や、学校の自立性を損なうという問題がある。学校の授業は学校のスタッフで行うことを原則とし、外部者はそれを間接的に支援するに留めるべきであろう。

以上、本研究グループは、これまでの膨大な質的・量的調査結果や社会関係分析などの蓄積から、LOCモデルという成因モデルに到達し、それを踏まえた社会的予防モデル（社会分業モデル）を提唱するに至った。授業モデル（WYSHモデル）はすでに効果のあるモデルを確立しているため、それをさらに改良しかつ社会分業モデルの中に統合していけば、より効果の高い予防対策に進化していく可能性が高い。



若者のエイズ予防に関する社会分業モデル

研究成果

著書、論文、学会発表に関しては主任研究者の総括報告部分を参照のこと。予防啓発普及の一環として講演活動を行なっているが、参考までに一般講演のリストを付記する。

平成16年1月～平成17年3月31日までの講演リスト（講義・授業は除く）

（*教育委員会、PTA関連は太字）

1. 長崎市保健所主催、平成16年1月10日
2. 奈良県学校保健会主催、平成16年1月15日
3. 徳島県教育委員会体育保健課主催、平成16年1月20日
4. 日本産婦人科学会富山地方部会主催、平成16年1月24日
5. 大阪府医師会主催、平成16年1月27日
6. 和歌山県伊都郡かつらぎ町教育委員会主催、平成16年1月31日
7. 松江市学校保健会主催、平成16年2月3日
8. 京都市立常磐野小学校PTA主催、平成16年2月12日
9. 社団法人全国PTA連合会主催、平成16年2月13日
10. 千葉県四街道市立千代田中学校主催、平成16年2月19日
11. 京都市教育委員会主催、平成16年2月24日
12. 京都学園中学高等学校主催、平成16年2月25日
13. 華頂女子中学高等学校主催、平成16年3月10日
14. 東京学校保健研究会主催、平成16年3月13日
15. 佐世保市PTA連合会南部ブロック母親部主催、平成16年3月16日
16. 佐世保市保健福祉部子育て家庭課主催、平成16年3月19日
17. 愛知血液疾患研究財団主催、平成16年3月25日
18. 佐世保市主催「思春期の性教育推進委員会」、平成16年3月26日
19. 長崎県立西彼農業高等学校主催、平成16年5月10日
20. 静岡県立磐田北高等学校主催、平成16年5月21日
21. 文部科学省スポーツ・青少年局主催、平成16年5月25日
22. 医療法人 育愛会 札幌東豊病院主催、平成16年5月29日
23. 京都市立西京高等学校主催、平成16年6月2日
24. 京都市教育委員会主催、平成16年6月4日
25. 京都私立大谷中・高等学校主催、平成16年6月9日
26. 社団法人広島教育会並びに日本教育会広島県支部主催、平成16年6月15日
27. 福井県教育庁嶺南教育事務所主催、平成16年6月30日
28. 京都市立岡崎中学校主催、平成16年7月2日
29. 中国・四国地区高等学校PTA連合会主催、平成16年7月8日、9日
30. 富山県総合教育センター主催、平成16年7月21日
31. 京都市教育委員会主催、平成16年8月10日
32. 社団法人全国高等学校PTA連合会主催、平成16年8月14日
33. 財団法人熊本県学校保健会主催、平成16年8月28日
34. 横浜市教育委員会教育センター主催、平成16年9月8日
35. 広島県高等学校PTA連合会主催、平成16年9月12日
36. 佐世保市教育委員会主催、平成16年9月29日
37. 山口 HIV カンファレンス（山口大学医学部保健学科）主催、平成16年10月2日
38. エイズ予防財団主催「エイズ予防・啓発教育研究会」、平成16年10月14日

39. 長崎県福祉保健部健康政策課主催、平成16年10月15日
40. エイズ予防財団主催「アジア地域エイズ専門家研修会」、平成16年10月22日
41. 佐賀県高等学校PTA連合会・佐賀県教育庁主催、平成16年10月27日
42. 岐阜県高等学校教育相談研究協議会主催、平成16年10月28日
43. 長野県須坂市教育委員会（エイズ教育推進地域）主催、平成16年11月2日
44. 文部科学省主催「児童生徒の心身の健康問題に対応するための指導者の養成を目的とした研修会」、平成16年11月11日
45. 長崎県島原／南高地区高等学校PTA連合会・長崎県南保健所地域保健課主催、平成16年11月12日
46. 京都府立高等学校PTA連合会主催、平成16年11月17日
47. 大分県中津市教育委員会（エイズ教育推進地域）主催、平成16年11月19日
48. 文部科学省主催「健康教育の推進のための指導者の養成を目的とした研修会」、平成16年11月25日
49. 岡山県教育委員会主催、平成16年11月26日
50. 三重県北勢県民局桑名保健福祉部（エイズ教育推進地域）主催、平成16年12月23日
51. 鹿児島性感染症(STD)研究会主催「第5回鹿児島性感染症(STD)研究会」、平成17年1月13日
52. 大阪府立福井高等学校（エイズ教育推進地域）主催、平成17年1月20日
53. 京都府学校保健会・京都府教育庁主催、平成17年1月21日
54. 長崎県上五島保健所主催、平成17年1月27日
55. 京都市立蜂ヶ岡中学校主催、平成17年2月3日
56. 高知県立高知西高等学校PTA連合会主催、平成17年2月8日
57. 熊本市教育委員会・熊本市学校保健会主催、平成17年2月23日
58. 長崎県県央保健所主催、平成17年3月12日
59. 国会議員への説明会、平成17年3月30日

全国中学生 意識調査

中学生
男子用

あなたについておききます

問1) あなたの性別をお答えください。(どちらかに○印)

1. 男 2. 女

問2) あなたの年齢と学年をお答えください。()に数字をかいってください)

歳 学年
 (ここにシールを
はってください)

問3) あなたがいっしょに住んでいる家族をお答えください。(あてはまる人すべてに○印)

1. 父 6. 妹
 2. 母 7. 祖父(おじいさん)
 3. 兄 8. 祖母(おばあさん)
 4. 姉 9. ペット()
 5. 弟 10. その他()

問4) あなたは家族とふだんどのくらい話(日常会話)をしますか。(ひとつだけ○印)

1. まったく話をしない
 2. ほとんど話をしない
 3. たまに話をする
 4. わりと話をする
 5. よく話をする

「わりと話をする」と答えた方のみお聞きします。

問4-1) よく(わりと)話をする相手はだれですか。

(あてはまる人すべてに○印)

1. 父
 2. 母
 3. 兄弟姉妹
 4. 祖父母(おじいさん、おばあさん)
 5. その他()

問5) あなたは学校の先生とふだんどのくらい話(日常会話)をしますか。(ひとつだけ○印)

1. まったく話をしない
 2. ほとんど話をしない
 3. たまに話をする
 4. よく話をする

資料1



さあ、はじめよう!!
1つずつよく読んで答えてね。

ここにシールを
はってください

このアンケートは、厚生労働省エイズ予防研究班若者予防グループによる調査です。

最近、日本の若い人たちの間で、エイズや性感染症(セックスでうつる病気)が急速に広がっているため、どのような予防教育が今の中学生の皆さんに必要なかを調べるために、この調査を行っています。

このアンケートの結果は、「○○○という意見の人が何人いた」「○○○という知識のない人が何人いた」という数字でまとめられ、予防教育の内容を考えるときの大切な参考になります。

みなさんには、立ち入ったことを質問しますが、このアンケートは、名前を書く必要はありませんので、どうかありのままをお答えください。どうしても答えたくない部分は、何も書かなくてもよいです。

また、アンケートは封をしたまま厚生労働省エイズ予防研究班若者予防グループに送られるため、学校の先生方がみなさんの回答を見ることは絶対にありませんので、1問ずつよく読んで、正確に答えてください。

よろしく、お願いします。



調査代表 木原 雅子

厚生労働省HIV社会疫学研究班若者予防グループ代表
京都大学大学院医学研究科社会疫学分野助教

- アンケート用紙は、お渡ししたシールで封をし、名前を書かずに提出してください。
- この調査についての質問は、下の「お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

ここにシールを
はってください

◆◆◆お問い合わせ先◆◆◆

〒806-8501 京都市左京区吉田近衛町 京都大学大学院医学研究科社会疫学分野

電話:075-753-4354 FAX:075-753-4359

ここにシールを
はってください

男女交際についておききます

問6) あなたは家族と男女交際について話したことがありますか。(どちらかに○印)

1. ある 2. ない

問7) あなたには、現在、交際(おつきあい)している人がいますか。
(ひとつだけ○印)

1. 今まで、だれともつきあったことがない
2. 以前はつきあっていたが、現在はいいない
3. 現在、つきあっている人がいる ……

「現在いる」と答えた方のみお聞きします。

問7-1) 現在の相手はどういう人ですか? (ひとつだけ○印)

1. 小学生
2. 中学生
3. 高校生
4. フリーター
5. 大学生
6. 社会人
7. その他()

日常生活についておききます

問8) あなたは携帯電話(あるいはPHS)を持っていますか。(どちらかに○印)

1. はい 2. いいえ

問9) タバコをすったことがありますか。(どれか1つに○印をつけ、 に数字を書いてください)

1. すったことがない
2. すったことがあるが、今はすわない
3. たまにすう
4. よくすう(1日本)

問10) お酒をのんだことがありますか。(どれか1つに○印をつけ、 に数字を書いてください)

1. のんだことがない
2. のんだことがあるが、今はのまない
3. たまにのむ
4. よくのむ(週回)

問11) あなたは次にあげたことを経験したことがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 出会い系サイト
2. 援助交際(お金をもらって年上の人とつきあうこと)
3. 大麻・ハッシュ・ハッパ
4. スピードS
5. シンナー
6. どれも経験がない

問12) あなたは、**小学生**のとき次のものをみたことがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. アダルトビデオ
2. エッチな表現のあるマンガ
3. インターネットのエッチなサイト
4. 大人の読むエッチな雑誌
5. みたことがない

問13) あなたは、**中学生**になってから次のものをみたことがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. アダルトビデオ
2. エッチな表現のあるマンガ
3. インターネットのエッチなサイト
4. 大人の読むエッチな雑誌
5. みたことがない

性病・エイズ予防・性についておまきします

問14) 次のことは正しいと思いますか、正しくないと思いますか。あなたの考えをお聞きます。
(性病とはセックスでうつる病気のことです。)

それぞれあてはまる番号にひとつ〇印	正しい	正しくない	正しいか 正しくないか	正しいか 正しくないか	真実から 想像する 味い
1. 最近、日本の若者の間では、エイズウイルスに感染する人がふえている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. エイズウイルスに感染した人が使った食器を使うと、自分も感染する可能性がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. エイズウイルスに感染した人が入ったお風呂に入ると、自分も感染する可能性がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. エイズウイルスに感染した人が使ったトイレットペーパーを使うと、自分も感染する可能性がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 普通のエイズ検査では、感染してから数日後に感染しているかわかる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 検査でエイズに感染していることがわかった場合、その人の名前や住所が国に報告される	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 保健所では、名前を言わずに、無料でエイズ検査を受けることができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 最近、日本の若者の間で、性病(性感染症)がはやっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. クラミジアはセックスでうつる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 性病にかかっていると何倍もエイズにかかりやすくなる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 性病にかかると必ず症状が出る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 性病にかかっていると、赤ちやんがでなくなることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 性病にかかっていると子宮がんにかかりやすくなる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. あなたが住んでいる地域では、最近10代の女性で赤ちやんをおろす(中絶する)人が増えている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. コンドームを使うことは、性病やエイズの予防になる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. ピルは妊娠を防ぐお薬である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. ピルはエイズや性病の予防になる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



いくつくらいわかったかな?

問15) あなたはセックスとはどういうことか知っていますか。(どちらかに〇印)
1. はい..... 2. いいえ..... ➡ 9ページの☺ 問33へ進んでください。

問16) あなたはそれをいつごろ知りましたか。
(どれか1つに〇印をつけ、.....に数字を書いてください)

1. 小学.....年生のころ..... ➡
2. 中学.....年生のころ..... ➡

問16-1) 初めて知ったのは、なに(たれ)からでしたか。(ひとつだけ〇印)

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1. <input type="checkbox"/> 男の友達 | 12. <input type="checkbox"/> 雑誌の人 |
| 2. <input type="checkbox"/> 男の先輩 | 13. <input type="checkbox"/> テレビのドラマ |
| 3. <input type="checkbox"/> 女の友達 | 14. <input type="checkbox"/> アダルトビデオ |
| 4. <input type="checkbox"/> 女の先輩 | 15. <input type="checkbox"/> 新聞 |
| 5. <input type="checkbox"/> 彼氏や彼女 | 16. <input type="checkbox"/> 雑誌、週刊誌 |
| 6. <input type="checkbox"/> 養護の先生(保健室の先生) | 17. <input type="checkbox"/> マンガ |
| 7. <input type="checkbox"/> 保健体育の先生 | 18. <input type="checkbox"/> 専門書 |
| 8. <input type="checkbox"/> 家庭科の先生 | 19. <input type="checkbox"/> インターネット |
| 9. <input type="checkbox"/> クラス担任の先生 | 20. <input type="checkbox"/> その他 |
| 10. <input type="checkbox"/> 兄・姉 | 21. <input type="checkbox"/> 特になし |
| 11. <input type="checkbox"/> 父・母 | |

問17) あなたは、今までにセックスの経験がありますか。(どちらかに〇印)

1. はい..... 2. いいえ..... ➡ 次のページの☺ 問20へ進んでください。

問18) セックスの相手の数は、今までに何人ですか。

.....人

問19) あなたは、過去3か月間のセックスのとき、コンドームを使いましたか。

(ひとつだけ〇印)

1. 一度も使わなかった
2. 使わないことが多かった
3. 使ったり使わなかったり、半々だった
4. 使うほうが多かった
5. 毎回使った

あなたの考えや知っていることを聞かせて下さい

問20) あなたの友達がセックスをしていると聞いたらどう思いますか？(ひとつだけ○印)

1. よくない(やばい)と思う
2. どちらかといえばよくない(やばい)と思う
3. どちらかと言えばかまわないと思う
4. かまわないと思う
5. わからない

おつかれさま、もう半分すんだよ。
あと半分がんばってね。



あなたの友達の場合についてさらに詳しく聞かせてください

問21) あなたの友達がセックスするのはまだ早いと思いますか。(ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問22) コンドームを使えば、あなたの友達がセックスをしてもかまわないと思いますか。(ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問23) 中学生だからセックス以外のつきあい方をする方がよいと思いますか。
(例: いっしょに下校する、ふつうに遊ぶなど) (ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問24) おたがいが好きなら、あなたの友達がセックスをしてもかまわないと思いますか。(ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

高校2年生になったときのことを想像して答えてください

問25) たとえば、あなたが高校2年生になったとき、友達がセックスをしていると聞いたらどう感じますか。(ひとつだけ○印)

1. よくない(やばい)と感じると思う
2. どちらかといえばよくない(やばい)と感じると思う
3. どちらかと言えばかまわないと感じると思う
4. かまわないと感じると思う
5. わからない

問26) 将来、好きな相手と交際をはじめてからセックスするまでには、どれくらいの期間が必要だと思いますか？(ひとつだけ○印)

1. 結婚するまでだけ
2. 3年間以上
3. 2年間
4. 1年間
5. 6ヶ月
6. 3ヶ月
7. 1ヶ月
8. 2週間
9. 1週間以内

予防のことについて

問27) あなたはコンドームが何か知っていますか。(どちらかに○印)

1. はい 2. いいえ▶下の★問31へ進んでください。

問28) コンドームを使う男性は相手を大切にしている人だと思えますか。(ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問29) コンドームを使いたいと思う女性は自分のからだを大切にしている女性(大人)だと思えますか。(ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

問30) 大切な人とのセックスでは、コンドームを使いたいと思えますか。(ひとつだけ○印)

1. そう思う
2. そう思わない
3. わからない

★問31) 将来、好きな人と交際しているとき、あなたは自分が性病(セックスでうつる病気)にかかる可能性があると思えますか?(ひとつだけ○印)

1. まったくないと思う
2. あまりないと思う
3. ありそうだと思う
4. かなりあると思う
5. わからない

問32) 将来、好きな人と交際しているとき、あなたは自分がエイズにかかる可能性があると思えますか?(ひとつだけ○印)

1. まったくないと思う
2. あまりないと思う
3. ありそうだと思う
4. かなりあると思う
5. わからない

中絶・避妊について

問33) あなたは、中絶とはどういうことか知っていますか。(どちらかに○印)

1. はい 2. いいえ

問34) あなたは、避妊という言葉を知っていますか。(どちらかに○印)

1. はい 2. いいえ

性病・エイズ予防・性の学習について

問35) 性に関してこれまで学校で習ったことを教えてください。(あてはまるものすべてに○印)

1. セックス
2. 妊娠・出産
3. 中絶のこと(中絶とは、赤ちゃんをおろすこと)
4. 避妊のしかた(避妊とは妊娠を防ぐこと)
5. 性病のこと
6. エイズのこと
7. 性病やエイズの予防方法
8. 男性用コンドームの正しい使い方
9. ピル(のんで妊娠をふせぐ薬)について
10. 同性愛(男性と男性、女性と女性の恋愛)のこと
11. 自分自身のからだについて
12. その他)

問36) 性に関してあなたが**知りたい**ことはなんですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. セックス
2. 妊娠・出産
3. 中絶のこと(中絶とは、赤ちゃんをおろすこと)
4. 避妊のしかた(避妊とは妊娠を防ぐこと)
5. 性病のこと
6. エイズのこと
7. 性病やエイズの予防方法
8. 男性用コンドームの正しい使い方
9. ピル(のんで妊娠をふせぐ薬)について
10. 同性愛(男性と男性、女性と女性の恋愛)のこと
11. 自分自身のからだについて
12. その他)

問37) 性病・エイズ予防や性の教え方について、あなたの考えを聞かせてください。

それぞれあてはまる番号にひとつ〇印

	1	2	3	わ	か	ら	な	い
	そ	う	思	っ	つ	思	っ	つ
	わ	か	ら	な	い	わ	か	ら
	な	い	わ	か	ら	な	い	わ
	い	わ	か	ら	な	い	わ	か
	な	い	わ	か	ら	な	い	わ
	い	わ	か	ら	な	い	わ	か
	な	い	わ	か	ら	な	い	わ
	い	わ	か	ら	な	い	わ	か
	な	い	わ	か	ら	な	い	わ
1. 男子と女子は別々に教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
2. 男性の先生から教えてもらいたい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
3. コンドームの正しい使い方を教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
4. ビル(のんで妊娠をふせぐ薬)について教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
5. あぶないことは、あぶないと教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
6. 専門家の話が聞きたい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
7. 自分の住んでいる地域のことなど、身近に感じられることを教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
8. 妊娠や性病などの質問があるとき、相談できる連絡先を教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
9. なんどもくり返し教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					
10. 少ない人数で教えてほしい。	1. <input type="checkbox"/>	2. <input type="checkbox"/>	3. <input type="checkbox"/>					

問38) 最後にあなたが知りたいこと、相談したいことがあったら、書いてください。

やっだね、おつかれさま。
アンケートに答えてくれて
ありがとう。



全国中学生 意識調査

中学生
女子用

ここにシールを
はってください

このアンケートは、厚生労働省エイズ予防研究班若者予防グループによる調査です。

最近、日本の若い人たちの間で、エイズや性感染症(モックス)でうつる病気が急速に広がっているため、どのような予防教育が今の中学生の皆さんに必要なのかを調べるために、この調査を行っています。

このアンケートの結果は、「○○○という意見の人が何人いた」「○○○という知識のない人が何人いた」という数字でまとめられ、予防教育の内容を考えるときの大切な参考になります。

みなさんには、立ち入ったことを質問しますが、このアンケートは、名前を書く必要はありませんので、どうかありのままを答えてください。どうしても答えたくない部分は、何も書かなくてもよいです。

また、アンケートは封をしたまま厚生労働省エイズ予防研究班若者予防グループに送られるため、学校の先生方がみなさんの回答を見ることは絶対ありませんので、1問ずつよく読んで、正確に答えてください。

よろしく、お願いします。



調査代表 木原 雅子

厚生労働省HIV社会疫学研究班若者予防グループ代表
京都大学大学院医学研究科社会疫学分野助教授

●アンケート用紙は、お返ししたシールで封をし、名前を書かずに提出してください。

●この調査についての質問は、下の「お問い合わせ先」まで、ご連絡ください。

◆◆◆お問い合わせ先◆◆◆

〒606-8501 京都市左京区田近衛町 京都大学大学院医学研究科社会疫学分野

電話:075-753-4354 FAX:075-753-4359

ここにシールを
はってください

あなたについておききます

問1) あなたの性別をお答えください。(どちらかに○印)

1. 男 2. 女

問2) あなたの年令と学年をお答えください。(「」に数字をいってください)

歳 学年

問3) あなたがいっしょに住んでいる家族をお答えください。(あてはまる人すべてに○印)

1. 父 6. 妹
2. 母 7. 祖父(おじいさん)
3. 兄 8. 祖母(おばあさん)
4. 姉 9. ペット()
5. 弟 10. その他()

問4) あなたは家族とふだんどのくらいの話(日常会話)をしますか。(ひとつだけ○印)

1. まったく話をしない
2. ほとんど話をしない
3. たまに話をする
4. わりと話をする
5. よく話をする

「わりと話をする」「よく話をする」と答えた方のみお聞きます。

問4-1) よく(わりと)話をする相手はだれですか。

(あてはまる人すべてに○印)

1. 父
2. 母
3. 兄弟姉妹
4. 祖父母(おじいさん、おばあさん)
5. その他()

問5) あなたは学校の先生とふだんどのくらいの話(日常会話)をしますか。(ひとつだけ○印)

1. まったく話をしない
2. ほとんど話をしない
3. たまに話をする
4. よく話をする

資料 2



さあ、はじめるよ!!
1つずつよく読んで答えてね。

男女交際についておききます

問6) あなたは家族と男女交際について話したことがありますか。(どちらかに○印)

1. ある 2. ない

問7) あなたは、現在、交際(おつきあひ)している人がいますか。(ひとつだけ○印)

1. 今まで、だれともつきあったことがない
 2. 以前はつきあってしたが、現在ははない
 3. 現在、つきあっている人がいる

「現在いる」と答えた方にお聞きします。

問7-1) 現在の相手はどういう人ですか?(ひとつだけ○印)

1. 小学生
 2. 中学生
 3. 高校生
 4. フリーター
 5. 大学生
 6. 社会人
 7. その他()

日常生活についておききます

問8) あなたは携帯電話(あるいはPHS)を持っていますか。(どちらかに○印)

1. はい 2. いいえ

問9) タバコをすったことがありますか。(どれか1つに○印をつけ、[]に数字を書いてください)

1. すったことがない
 2. すったことがあるが、今はすわない
 3. たまにすう
 4. よくすう(1日 [] 本)

問10) お酒をのんだことがありますか。(どれか1つに○印をつけ、[]に数字を書いてください)

1. のんだことがない
 2. のんだことがあるが、今はのまない
 3. たまにのむ
 4. よくのむ(週 [] 回)

問11) あなたは次にあげたことを経験したことがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 出会い系サイト
 2. 援助交際(お金をもらって年上の人とつきあうこと)
 3. 大麻・ハシシ・ハツバ
 4. スピード・S
 5. シンナー
 6. どれも経験がない

問12) あなたは、**小学生**のとき次のものをみたことがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. アダルトビデオ
 2. エッチな表現のあるマンガ
 3. インターネットのエッチなサイト
 4. 大人の読むエッチな雑誌
 5. みたことがない

問13) あなたは、**中学生**になってから次のものをみたことがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1. アダルトビデオ
 2. エッチな表現のあるマンガ
 3. インターネットのエッチなサイト
 4. 大人の読むエッチな雑誌
 5. みたことがない